

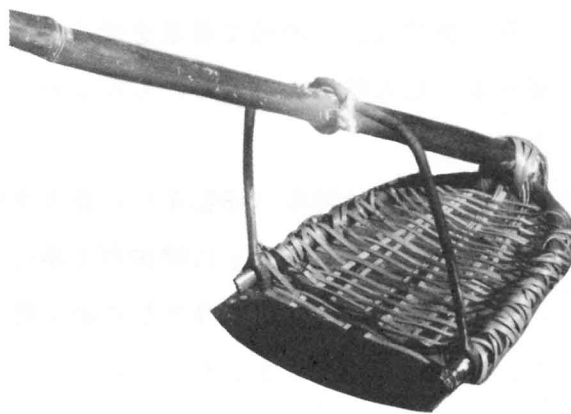
◆ 我満ぜきのれきし がまん

- 元禄 ろく 10年6月 (1697年) • 下石井から中石井まで水引きに来た。
- 寛延 2年3月 (1749年) • きょう作のために上川原ぜきのふしん日の  
べ願いを、塙代官所はなわ かんに出した。
- 明和 4年3月 (1767年) • 中石井、下石井、戸塚つかの3か村組合ぜきの  
「定書」さだめがきがつくられた。
- 安永 あんえい 6年8月 (1777年) • 3か村組合ぜきのふしん届出書とどけいでしょが、塙代官  
所へ出した。
- 天明 8年9月 (1788年) • 我満ぜきをしゅう理するための作業日のべ  
の願いが塙代官所へ出した。
- 大正 5年 (1916年) • 用水を使った田の面積せきが、140ヘクタール  
を越えた。
- 大正 10年 (1921年) • 久慈川に大こう水くじが起き、せきばらいがあ  
り、3か村組合ぜきかいが解散されて戸塚村つかは  
揚水ポンプようを使って田に水を引いた。



▲大しばをたばねた道具

大正のころ使われた道具



▲小石まじりの砂をほったジョリン